

# こころの便り

第264号

令和4年3月

〒679-1434  
兵庫県たつの市新宮町大屋六六ハ一十二  
株式会社 新宮運送グループ  
代表/木南 一志  
kinnami@shingu.co.jp  
電話 079-1175-1212



新宮運送ホームページ

## 下手がいい

春の兆しが見え始めてきましたが、まだまだコロナ禍は終息とまではいかないようです。しかし、終わりが近くなっていることは確かですから準備を進めていくことは、無駄にはならないでしょう。ロシアが巨大な兵力を投入して、ウクライナを侵攻しました。人類が手をつないで穏やかな社会をつくりだすという世界平和は、感染症とは違って終わりが見えませんが、ますます過激化していきそうな様相を呈しています。

三十五日法要の折に「今日は閻魔大王の前に立たされる日」と教えていただきました。ウソをついたら地獄に落ちるとい話を子供のころに教わりました。正直に生きよという教えでもあるでしょうが、宗教の持つ役割が人間を育てる柱になっているとも感じました。閻魔大王に嘘をついた罰として舌を抜かれるのですから、恐ろしい話です。

私は、こう考えました。実は抜かれる舌は二枚舌の二枚目の舌なのです。人前に出るとダマをうとしていたわけではないのに、つい、いい恰好をして大げさに話をしてしまうことはよくあります。そのことを本当かと聞かれて、また、嘘を重ねてしまう。そんな経験したことないという人はいないでしょう。だからといって、すべて真っ正直に本音をぶつけてしまうとギスギスしたものになって生活もできなくなってしまう。

ダマしてやろうと意識して悪意でやるのではなく、潤滑油のようなものを大切にしながら、笑顔で暮らすことができるように工夫をしていくことがお互いに求められることではないかと思うのです。

車の運転においても同じことが言えます。制限速度通りに走るなど出来ませんし、車間距離を常に同じ距離で維持することはできません。しかし、デジタルの社会が進化して、セットしておけば、難しいことを可能にしていけます。できないと言ってきたことができるようになっていくのですから、これもウソになってしまうのかもしれない。

複写ハガキの坂田道信先生から、「上手に書かなくていいよ、下手がいい」と教わりました。あれから二十数年、少しは上手になったかと反省しつつ、おかげさまでハガキは自分の考えをまとめる訓練になったと実感しています。何をやるにしても最初から上手にできる人などいません。

上手にやろうとしてウソつきになるよりも、失敗したら正直に「ごめんなさい。」と言える方が立派なのだと思います。

閻魔様は、腹の中で考えたことまでお見通しだそうです。私は天国に行けそうもない。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

弊社会長の葬送に際しまして

お心遣いをいただきありがとうございます。

## 尋常小學校修身書 卷六 兒童用

### 第二十一課 男子の務と女子の務

男子も女子も人として國民として行ふべき道に違はありません。男子が世の繁榮をはからねばならぬと同じ様に、女子もそれををはからねばなりません。また女子が身もちを慎まねばならぬと同じ様に、男子もそれを慎まねばなりません。

かやうに、人として國民としては違はありませんが、男子と女子とによつて、それ／＼實際の務はおのづから別れて居ります。

男子と女子とは生まれながらにして身體も違ひ性質も違つてゐます。それで見ても、その務がおのづから違ふことは明らかであります。強いことは男子のもちまへで、やさしいことは女子のもちまへです。國・社會・家を安全に保護していくやうなことは男子の務で、家庭に和樂を興へ、また子供を養育するやうなことは女子の務であります。

我等の父母が家庭で實際に行つてゐる事は、すなわちこの男子の務と女子の務との主なものであります。父は一家の長として家族を率ゐ、家計を支へ、また外へ出ていろいろ／＼な仕事をして働いてゐます。母は主婦として内にゐて父を助け、家をととのへ、我等の世話をします。

男子と女子とがよく調和して各その務を全うしていけば、家も榮え國も榮えます。

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせて頂いていただいております。